

第3章 計画の推進

第1項 計画の推進体制

市内全域をカーボンニュートラルに向けて、展開、達成していくためには、行政、事業者、市民、各分野の団体等の各主体がそれぞれの役割を確認し、お互いに連携・協働することが重要です。

本章では、これまで示してきた対策・施策を効率的に推進するため、計画の推進体制、各主体の役割、計画の進捗管理及び計画の見直しについて示します。

1. 推進体制

市長、副市長、教育長及び各部局長等で構成する政策会議等により、庁内関係機関の連携及び対策・施策の調整を図り、本計画に基づく対策・施策を総合的かつ計画的に推進します。

2. 推進主体

2023（令和5）年度に立ち上げた薩摩川内市地域戦略協議会を主体とするメンバーで構成する「カーボンニュートラル推進協議会（仮称）」により、薩摩川内市カーボンニュートラル地域戦略に従った取組を展開していきます。（PDCA サイクル：Do）

関係団体・事業者・地域住民とも意見・情報交換を行いながら、連携して本計画の推進を図ります。

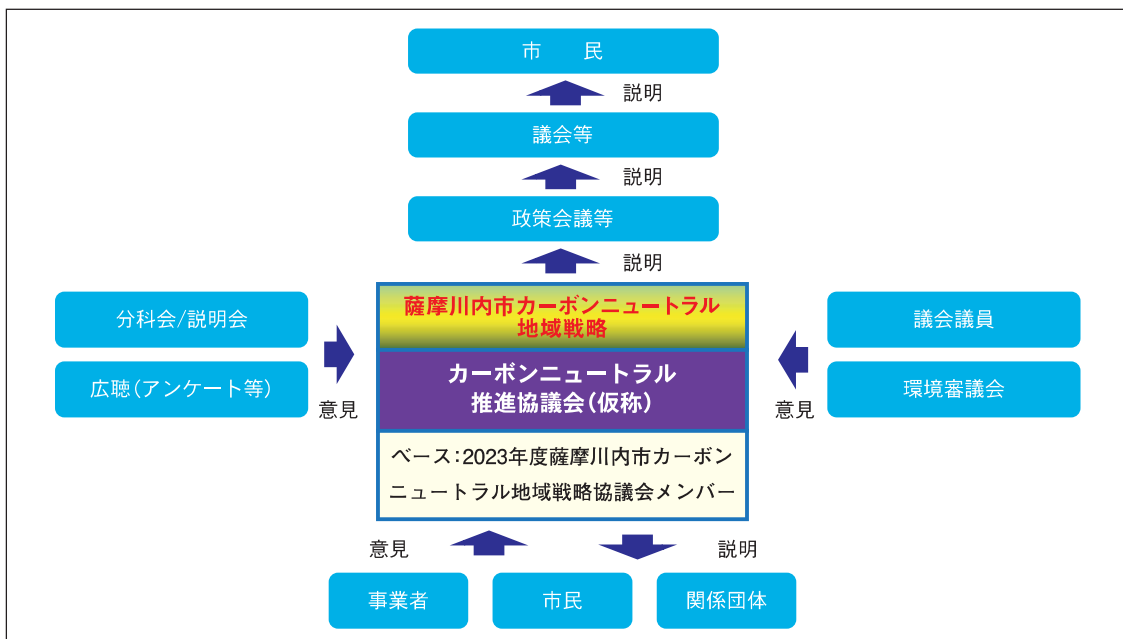


図 3-1 推進主体

第2項 計画の進捗管理

1. 実施状況の把握と評価・点検

計画の実行性を高めるため、環境課にカーボンニュートラル推進協議会（仮称）の事務局を置き、毎年度、計画に基づく対策・施策の実施状況について、進捗状況を見える化して、進捗状況を確認します。進捗状況については、評価・点検し（PDCA サイクル：Check）、必要に応じて対策・施策を見直し（PDCA サイクル：Action）ます。また必要に応じて計画の見直し（PDCA サイクル：Plan）を行います。

2. 実施状況の公表

本計画に基づく対策・施策の実施状況について、毎年度、ホームページ等により公表します。

第3項 計画の見直し

対策・施策の課題や社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて本計画の見直しを行います。

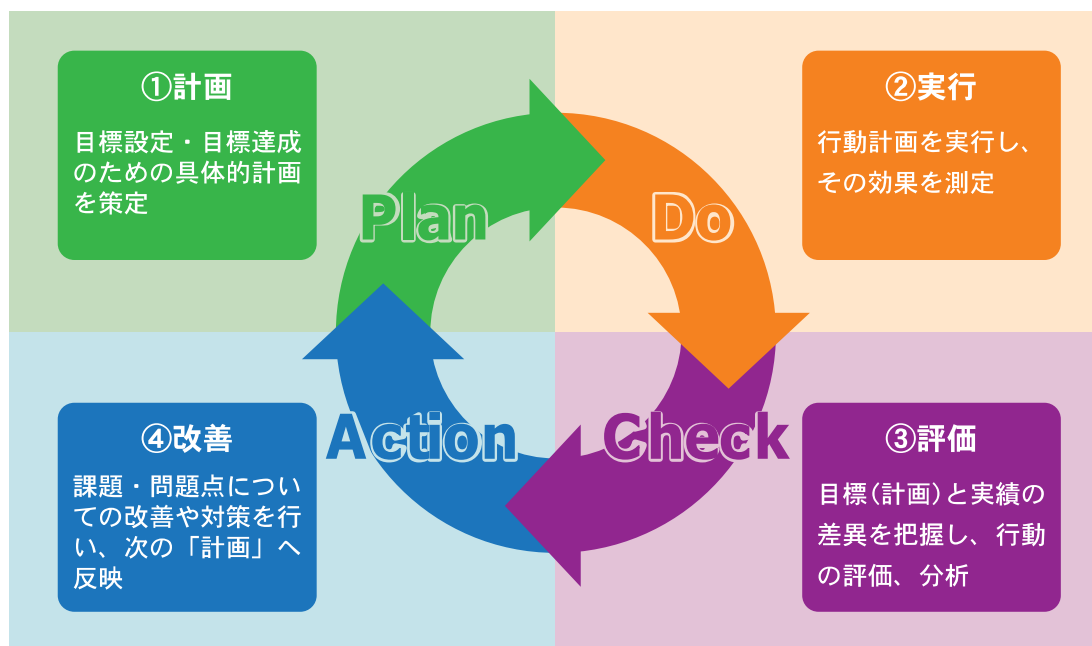


図 3-2 計画の進捗